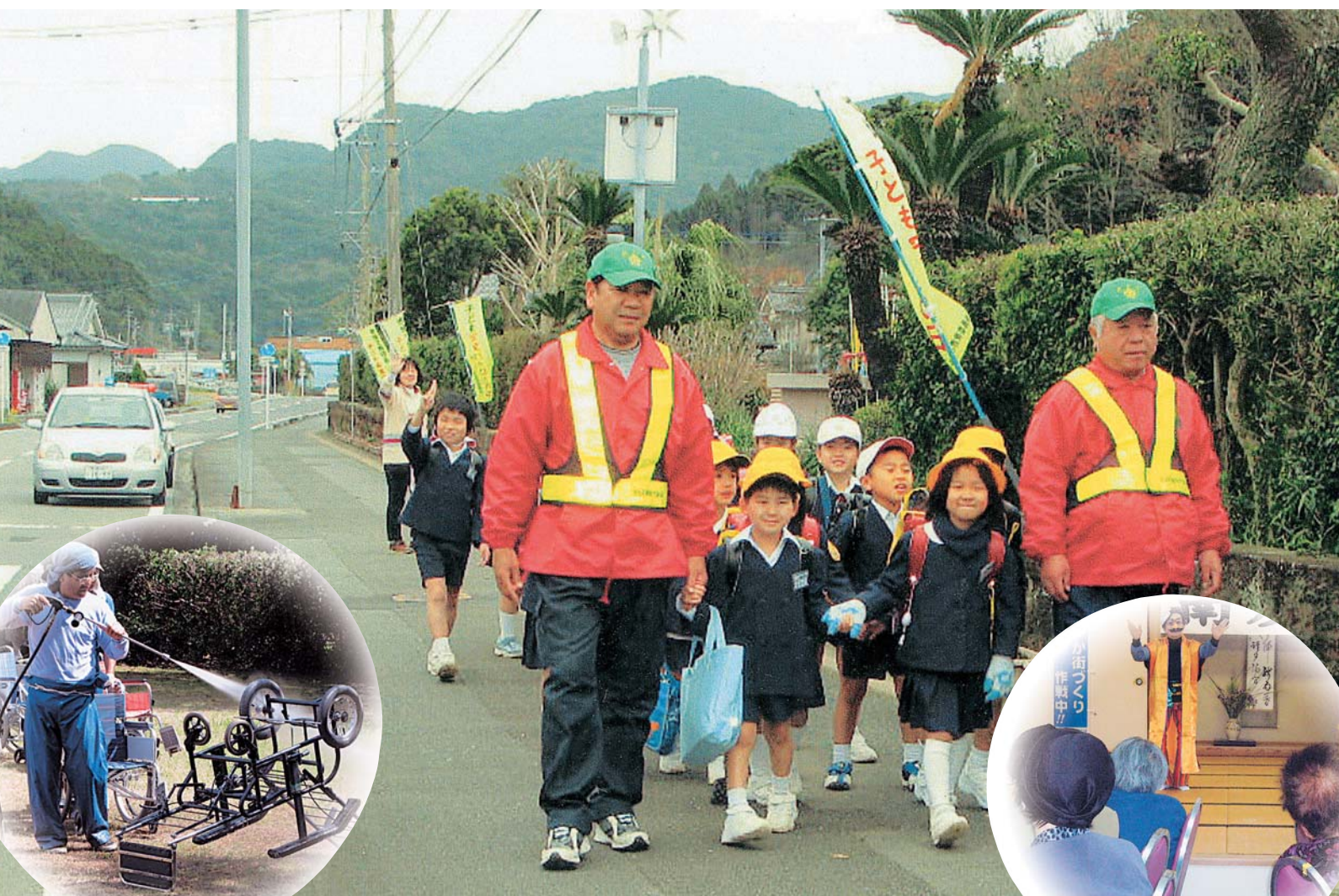


# ふくいの むろば

第168号  
平成22年5月1日発行

鹿児島

ふれあいネットワーク  
<http://www.kaken-shakyo.jp/>



すみよいまちづくり「南友会」

## 県社協事業から

平成22年度事業計画……………2

## 長寿社会推進部情報

事業内容案内……………3

福祉サービス利用支援新体制……………4

元気高齢者チャレンジ推進事業……………5

## 地域福祉第一線

始良市社協 誕生……………6

## 地域と共に手をつなぐボランティア

すみよいまちづくり「南友会」の活動……………7

## 福祉人材・研修情報

社会福祉研修事業のご案内……………8

福祉・保健医療職場就職ガイダンス……………9

## ふれあいプラザなのはな館からのお知らせ

高齢者中央大学夏期講座……………10

## 介護実習・普及センター情報

5月～7月 介護講座のご案内……………10

## 県共同募金会からのお知らせ

平成21年度一般募金の配分について……………11

# 地域福祉の推進役として

## 積極的な活動を展開します

平成22年度事業計画、予算などを審議する本会の理事会が3月25日、評議員会が3月26日開催され、事業方針等が決定されました。厳しい経営状況の中ですが、各方面のご協力のもと全力を傾注して参ります。

### 事業方針

市町村を基盤とした地域福祉の推進が図られる一方、都市と地方の格差の拡大、「限界集落」の顕在化、高齢化の急速な進展や高齢単身世帯の増加を背景とした社会的孤立が懸念される高齢者への支援、介護福祉分野での人材確保の難しさ、そして、国・地方ともに極めて厳しい財政状況の中で、将来にわたる持続可能な社会保障制度の再構築、福祉・介護人材の育成確保、地域福祉活動の一層の推進など、喫緊に対応しなければならぬ課題が数多くある。

問題が顕在化してきている。また、本年は、社会福祉法施行後10年目にあたるので、同法附則に基づいた社会福祉法の見直しの動きを注視しながら適切に対応していく必要がある。こうした基本認識のもと、地域福祉の中核的推進組織である県社協は、多様な福祉ニーズに的確に応え本県の地域福祉を推進するため、平成22年度の基本目標を次のとおり定めた。

### 事業実施計画

#### I 会務の運営並びに連絡調整等

本会活動の積極的かつ円滑な運営に資するため役員会等を開催するとともに、事務処理の適正化及び効率化、迅速化に努める。

#### II 広報活動等の推進

社会福祉についての県民の関心と理解を深めるため、広報紙の発行やホームページを通して、県内外の各種情報を提供する。

#### III 地域福祉活動の推進

小地域ネットワークの構築を基軸に県下の地域福祉の一層の推進を図るため、行政、社協、NPO法人、ボランティア及び福祉施設等が協働しながら福祉コミュニティづくりを促進し地域の福祉力を総合的に高めるための事業を実施する。

特に平成22年度は、高齢者サロン等民間のインフォーマルな活動への支援として研究会の開催、地域福祉のキーパーソンといえるコミュニティワーカーの資質向上のための研修の実施、さらには「介護の日」、「育児の日」の啓発や関連行事の募集・案内も含めて情報発信する。

#### IV 制度改正等対応市町村社協支援事業

社協モデル定款・モデル経理規程の改正や、介護保険制度等制度改正の動向を踏まえ、法人の体制整備や地域密着型サービス等への新たな福祉サービスへの取り組みについての情報提供を行う。

#### V 障害福祉相談体制整備特別支援事業・障害福祉人材育成研修事業

県障害者自立支援協議会を運営し、県内全体の相談支援体制のあり方を検討するとともに、特別アドバイザーによる地域自立支援協議会の立ち上げ・運営支援や圏域における相談支援体制の整備を推進する。

#### VI ボランティア活動の促進

県ボランティアセンター事業の推進を図るため、ボランティアコーディネーターを設置し、研修会等の企画・運営を行うほか、来所や電話での相談に対応し、県内におけるボランティアの育成に努める。

#### VII すこやか基金による援助活動

すこやか基金の運用果実を活用し、各種助成を実施する。

#### VIII 福祉相談活動の推進

「鹿児島シルバー110番」を設置し、高齢者とその家族が抱える心配ごと及び悩みごと等の相談

に対応するため、各種の相談員による相談にあたる。

#### IX 社会福祉施設・団体の活動促進

社会福祉活動の拠点である社会福祉施設整備の促進を図る。

#### X 福祉サービスの利用支援及び苦情解決の推進

判断能力が不十分な方々が、住み慣れた地域で安心して自立した生活を送ることができるよう、①福祉サービスの情報提供・助言・利用等の手続き支援、②日常的な金銭管理、③書類等の預かりなどの支援を利用者との契約に基づいて行う。

実施体制を強化し、県内どこでも平等にサービス提供できるよう、利用者にとって身近な市町村社協が基幹の社協として取り組んでいただけるよう、平成22年度・24年度にかけて計画的に再構築を進めていく。

#### XI 介護サービス情報の公表事業の推進

「指定情報公表センター」として、介護保険の利用者がよりよいサービスを選択するために必要な介護サービス情報をインターネット等で提供する。

#### XII 福祉人材の養成・確保

福祉・保健医療職場に就職しようとする者と求人施設等との面談会を開催し、福祉職場等の人材確保を図る。

#### XIII 介護実習・普及センターの運営

①介護や福祉用具についての書籍やビデオなどの閲覧及び貸し出し  
②一般県民に対する介護の基礎

#### XIV 民生委員児童委員活動の充実強化

県民生委員児童委員協議会の組織強化と各種民生委員・児童委員研修を行い、民生委員児童委員の資質向上や相談援助活動の充実強化を図る。

#### XV 生活福祉資金貸付事業の推進

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯、失業世帯又は要保護高齢者世帯の経済的自立及び生活の安定を図るため、総合支援資金、福祉資金、教育支援資金、不動産担保型生活資金及び離職者生活支援つなぎ資金の積極的な活用を促進する。

知識・技術等の研修  
③ベッドや車いす等の福祉用具・バリアフリーモデルハウスの常設展示、相談等を実施し、介護に関する普及啓発を図る。

#### XVI すこやか長寿社会づくり運動の推進及びふれあいプラザ

各種機関・団体へ印刷物を配布するとともに、イベント、研修会等の場を利用して広報啓発活動を行うほか、広報紙「ふくしのひろば」に「明るい長寿社会づくり情報」を設け、事業の紹介等広報活動を行う。

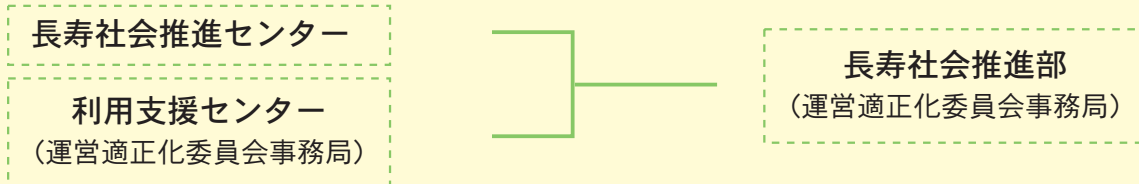
#### XVII 県社会福祉センターの管理・運営

民間社会福祉団体の活動拠点として、適切かつ効率的な管理運営に努めるとともに、利用促進等を図る。



## 組織機構の改正

本会では、高齢者の生きがいづくりや福祉対策などを総合的・効率的に推進するため、下記のとおり組織を改正しました。



## 平成22年度 すこやか長寿社会運動推進事業

### すこやか長寿社会運動推進事業

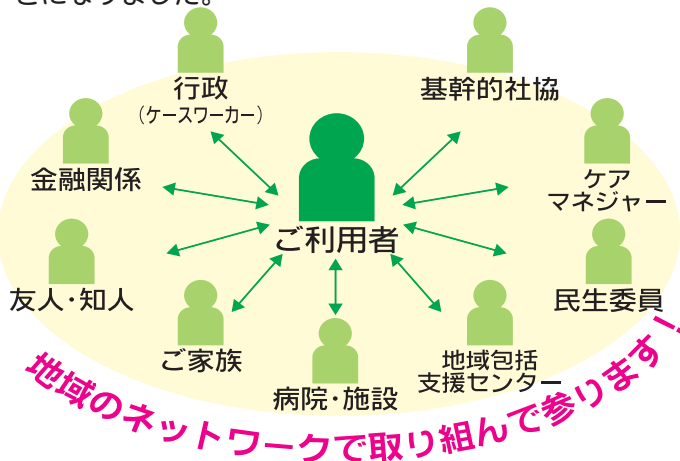
推進体制	長寿社会推進部の運営	すこやか長寿社会運動の適正な運営を図るため、長寿社会推進運動運営委員会の委員を委嘱するとともに、関係機関団体の協力・支援を得て、円滑な事業の実施を図る。		
健康・生きがいづくり	広報・啓発	広報・啓発	高齢社会や高齢者観について県民の意識改革を図るため、ホームページや広報紙を活用し年間を通じて広報・啓発活動を行う。	長寿社会推進部
	地域づくり	シルバー文化作品展	高齢者の創作による6部門（日本画、洋画、書、工芸、写真、彫刻）の作品を展示・表彰し、趣味活動や文化創作意欲を高めることで、心身共にすこやかな生きがいづくりを推進する。	長寿社会推進部
		全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手派遣	高齢者の健康の保持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図るため、健康及び福祉に関する総合的な普及啓発イベントに選手を派遣する。	長寿社会推進部
		シルバースポーツ大会	高齢者がスポーツ活動をとおして心身の健康と、生きがいの助長を図るとともに、高齢者に対する地域住民の理解と関心を高める。	県老連
	元気高齢者チャレンジ推進事業	元気高齢者を中心とした地域貢献活動の取組みを支援し、高齢者の積極的な社会参加を促進する。	長寿社会推進部	
ふれあいプラザなのはな館	施設管理運営	施設の管理運営及び実施内容の充実と定着に努め、高齢者の利用促進を図る。	ふれあいプラザなのはな館	
	高齢者中央大学	ときわ木学園・ときわ木はつらつ塾修了者や市町村公民館講座等の修了者を対象に、より高度な学習活動や創作活動の機会を提供し、それぞれの地域で活動するリーダーを育成する。	ふれあいプラザなのはな館	
	地域間・世代間交流	地域間・世代間の交流を通じて、「生きがいづくり、ふれあいづくり、健康づくり」を促進するとともに、そのきっかけ作りの事業を実施する。	ふれあいプラザなのはな館	
	自主的活動への支援	高齢者の団体等が、なのはな館を利用して自主的活動を行う場合、その団体に対して施設利用の企画提案、講師紹介、講師招聘に係る経費の助成等の支援を行う。	ふれあいプラザなのはな館	
相談事業		「鹿児島シルバー110番」を設置し、高齢者やその家族が抱える心配ごと・悩みごと等の相談に対し、福祉相談員及び専門相談員（法律、医療、健康・介護、年金税金等）が電話・面接で対応する。		

ご利用しやすくなりました！！

# 福祉サービス利用支援事業

住み慣れた地域で安心して暮らしていただくために日常生活を支援するサービスです。

昨年度まで鹿児島県社会福祉協議会（以下「県社協」）及び8基幹的社会福祉協議会（以下「基幹的社協」）で実施してきたこの事業を、今年度より下表のとおり、**県社協及び31基幹的社協**で実施することになりました。



より身近で円滑な「あんしん」をご提供します。

**対象者**

認知症高齢者や知的障害者等、自らの判断能力に不安のある方で、福祉サービスの利用の仕方がわからなかったり、預貯金の出し入れなどにお困りの方

**支援内容**

- 福祉サービスの利用手続き
- 預貯金の出し入れ、公共料金などの支払い等
- 書類等保管

**まずはお近くの社会福祉協議会へご相談ください。**

## 福祉サービス利用支援事業の実施機関一覧

(社協＝社会福祉協議会)

(平成 22 年 4 月 1 日現在)

実施社協	所管市町村	お問い合わせ先
県社協	いちき串木野市 三島村、十島村 中種子町、屋久島町	(099) 257 - 3875
	鹿児島市社協	鹿児島市 (099) 221 - 6070
	薩摩川内市社協	薩摩川内市 (0996) 22 - 2355
	鹿屋市社協	鹿屋市、垂水市、肝付町 (0994) 44 - 1968
基幹的社協	阿久根市社協	阿久根市、長島町 (0996) 72 - 3800
	奄美市社協	奄美市、大和村 (0997) 53 - 5177
	出水市社協	出水市 (0996) 63 - 2140
	伊佐市社協	伊佐市 (0995) 26 - 4120
	指宿市社協	指宿市 (0993) 22 - 5543
	南さつま市社協	南さつま市、枕崎市 (0993) 53 - 5590
	西之表市社協	西之表市 (0997) 22 - 0506
	日置市社協	日置市 (099) 246 - 8561
	霧島市社協	霧島市 (0995) 45 - 1557
	曾於市社協	曾於市 (0986) 72 - 0460
	志布志市社協	志布志市、大崎町 (099) 472 - 1800

実施社協	所管市町村	お問い合わせ先
基幹的社協	南九州市社協	南九州市 (0993) 56 - 5450
	さつま町社協	さつま町 (0996) 52 - 1123
	始良市社協	始良市 (0995) 65 - 7757
	湧水町社協	湧水町 (0995) 75 - 2200
	東串良町社協	東串良町 (0994) 63 - 4760
	錦江町社協	錦江町 (0994) 22 - 2000
	南大隅町社協	南大隅町 (0994) 24 - 4218
	南種子町社協	南種子町 (0997) 26 - 1703
	宇検村社協	宇検村 (0997) 67 - 2295
	瀬戸内町社協	瀬戸内町 (0997) 72 - 4144
	龍郷町社協	龍郷町 (0997) 62 - 5020
	喜界町社協	喜界町 (0997) 65 - 0887
	徳之島町社協	徳之島町 (0997) 83 - 1205
	天城町社協	天城町 (0997) 85 - 5093
	伊仙町社協	伊仙町 (0997) 86 - 4194
	和泊町社協	和泊町、知名町 (0997) 92 - 2299
	与論町社協	与論町 (0997) 97 - 5042

**お問い合わせ先**

**鹿児島県社会福祉協議会 長寿社会推進部**

TEL 099-257-3875 FAX 099-257-5707

支援事業の詳しい内容は、ホームページでもご覧いただけます。

<http://www.kaken-shakyo.jp/riyoshien/shienzigyou.htm>





H22  
元気高齢者  
チャレンジ  
推進事業

## 高齢者を中心とした 地域貢献活動団体 を鹿児島県が募集しています

社会の活性化のために、高齢者のパワーが必要不可欠なものとなっている今日です。そこで、県では高齢者が中心になって地域に貢献する活動を行っている団体を募集し、表彰することとしました。県内の各地域で様々な分野で活躍されている高齢者の皆さん、ふるってご応募ください。

### 対象団体

- ① 地域の特性を生かした地域貢献活動を行っている高齢者を中心とした団体で、65歳以上の方の割合が5割以上であること。
- ② 定期的な活動を行い、今後とも継続的な活動が見込まれること。

### 活動分野

地域活性化 福祉・介護 文化・教育 子育て支援  
防犯活動 健康増進 環境保全 その他

### 応募方法

「高齢者を中心とした地域貢献活動団体」応募書類に必要事項を記入の上、最寄りの県地域振興局・支庁の地域保健福祉課地域支援係へ提出してください。

### 応募期間

平成22年5月14日(金)～7月16日(金)必着

### 表彰式・事例発表会

平成22年10月28日(木)かごしま県民交流センター(県民ホール)審査会において決定した表彰団体には、表彰状と副賞を授与します。

### 応募先

最寄りの県地域保健福祉課まで応募書類を提出してください。

鹿児島地域振興局	TEL 099-273-3111
南薩地域振興局	TEL 0993-53-3111
北薩地域振興局	TEL 0996-23-3166
始良・伊佐地域振興局	TEL 0995-44-7800
大隅地域振興局	TEL 0994-43-3121
熊毛支庁	TEL 0997-22-1131
大島支庁	TEL 0997-53-1111

### 募集についてのお問い合わせ先

- 上記の応募先
- 鹿児島県総務部県民生活局 長寿・生きがい推進室  
〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1  
TEL 099-286-2568 FAX 099-286-5524

### 表彰式・事例発表会についてのお問い合わせ先

- 鹿児島県社会福祉協議会 長寿社会推進部  
〒890-8517 鹿児島市鴨池新町1-7 (県社会福祉センター内)  
TEL 099-250-7441 FAX 099-250-7443

安心を支えます

# ボランティア活動保険

<http://www.fukushihoken.co.jp>

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償

### 特長

- 活動場所と自宅との往復途上の事故も補償
- 熱中症(日射病・熱射病)による障害も補償
- ボランティア自身の食中毒や特定感染症も補償
- 地震など天災によるケガも補償(天災タイプご加入の場合)



### ボランティア行事用保険

地域福祉活動の一環として行うボランティア活動に関する各種行事におけるケガや賠償責任を補償!

### 福祉サービス総合補償

ヘルパー・ケアマネージャーなどの活動中のケガや賠償責任を補償!

### 送迎サービス補償

送迎・移送サービス中の自動車事故などによるケガを補償!

年間保険料 | Aプラン...280円 Bプラン...420円 天災タイプもあります

※各プランの補償金額、補償内容などの詳細は、専用のパンフレットをご用意しておりますので、取扱代理店にお問合せください。

お申込み、お問合せはあなたの地域の社会福祉協議会へ

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**

この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763

〈引受幹事保険会社〉日本興亜損害保険株式会社



誕生

# 始良市社会福祉協議会

始良市社会福祉協議会が、旧始良町・旧加治木町・旧蒲生町の3町社協の合併により、平成22年4月1日に誕生しました。地域福祉を推進する中核的な組織として、これまで展開してきた活動を基盤に、事業見直しや新規事業への取り組みを図りながら、住民をはじめ行政・福祉施設などの関係機関、諸団体等と連携・協働し、様々な活動に取り組んでまいります。

## 始良市社会福祉協議会の概要

始良市は、薩摩半島と大隅半島の結末点に位置し、鹿児島県のほぼ中央にある、県内で5番目の人口規模のまちです。

始良市社会福祉協議会は、歴史と伝統・教育と福祉のまちとしての新たな地域づくりの原動力となるため、住民の福祉ニーズに的確に対応し、職員86名が一丸となって地域福祉の向上に取り組んでまいります。

【主な事業】ボランティア事業・ふれあいいきいきサロン事業・子育てサロン事業・一時預かり事業・介護保険サービス事業・障害福祉サービス事業・介護予防サービス事業・食の自立支援事業・子育てサポートセンター事業・福祉サービス利用支援事業・心配ごと相談事業・子育て情報配信事業・祭壇貸出事業・墓守サービス事業・共同募金運動・援護資金貸付事業など

## 社会福祉法人始良市社会福祉協議会

### ●本所

始良市宮島町13番地9 社会福祉会館内  
TEL 0995-65-7757 FAX 0995-64-5440

### ●加治木支所

始良市加治木町本町393番地 福祉センター内  
TEL 0995-62-2041 FAX 0995-62-2358

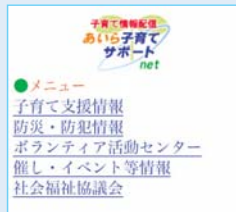
### ●蒲生支所

始良市蒲生町白男347番地 高齢者福祉センター内  
TEL 0995-52-1400 FAX 0995-52-1407

人口74,806人 世帯数32,790世帯 高齢化率25.5%  
(H22.4.1現在)

## あいら子育て情報配信サービス

身近な携帯電話を活用して、地域の保健・衛生、イベント等の子育て支援情報を必要に合わせて配信しています。配信する情報は、育児サークルや子育てサロンをはじめとする地域のイベントや講座の案内、休日在宅医や子育て相談窓口の紹介、不審者情報や緊急時対処方法の提供など様々です。必要な情報を登録画面で選択するだけで、知りたい情報をいつでもどこでも確認できます。



## ふれあい・いきいきサロン

地域住民やボランティア、サロンサポーターが中心となって地域住民がお互いに繋がりをもてる集いが市内76箇所で開催されています。閉じこもりがちな方や地域との交流が少なかった方のさびしさや不安の解消が図られ、介護予防にも役立っています。始良市社協では、サロンサポーターの養成やサロンコーディネーターの派遣、用具の貸出し等を行い、サロンの普及・定着に積極的に取り組んでいます。



## 祭壇貸出

自宅で葬儀を営む方に対して、祭壇の貸出を行っています。大切な人を、故人の長年住み慣れた自宅から送り出す手伝いとして、祭壇の飾り付けをはじめ、棺やその他の葬儀用品の販売、会葬御礼の作成や葬儀の際の司会、霊柩車の運行手配など、一連の業務を低廉な価格で提供するとともに、葬儀に関する質問などにも親切丁寧にお応えしています。受付は昼夜を問わず24時間年中無休で対応し、住民の福祉ニーズに応えています。



## 墓守サービス

市内にお墓を所有する方で、高齢者や身体が不自由な方、市外・県外に住んでいるためにお墓参りが出来ない方、お墓参りの困難な方等に代わり、墓石の掃除、お供え水の交換、草取り、生花等の生け替え等を行い、祖先を敬うことを目的として実施しています。利用回数や生花等の種類は、利用者の希望により選択することができます。お盆や正月、彼岸2回の年4回は、綺麗になったお墓の写真撮影、年度末に利用者宛てに手紙を添えて送付しています。



## 始良市社会福祉協議会 組織図

理事 15名 (会長1名 副会長2名)	事務局長	本所	総務課	財政係	企画係	経理係	庶務係
			地域在宅福祉課	地域福祉係	在宅福祉係		
監事 2名		加治木支所	総務係	地域福祉係	在宅福祉係		
評議員 32名		蒲生支所	総務係	地域福祉係	在宅福祉係		

南さつま市

## ボランティアグループ すみよいまちづくり南友会



南さつま市笠沙町のボランティアグループ「南友会」は、平成7年11月から「すみよいまちづくり」を推進するために、道路の清掃・除草作業、病院や福祉施設の訪問活動を実践しています。

現在25名の会員が、電気、水道、建設、看護師などの専門知識を活かしながら、公民館や学校・警察署・防犯組合などと協力して、交通安全・防犯活動や子ども達の「見守り」活動、地域の環境整備、病院・福祉施設の車椅子の整備に努め、市民から喜ばれ高い評価を得ています。

### ■地域の防犯・子どもの見守り活動

毎月1回、関係機関・団体に協力を呼びかけ、国道や県道、市道を中心に早朝「1,000人」の市民が立ち並び「あいさつ」や「交通安全」運動を実施しています。

また、毎日青パトでの巡回パトロール、小学生の下校時の見守り活動も実施し大変喜ばれています。



子ども達の見守り活動



福祉用具の清掃活動

### ■車椅子などの福祉用具の清掃活動

福祉施設等の職員が、入所者の介護や看護に専念できるように、施設の環境整備、車椅子・ストレッチャーなどを洗浄・消毒修理をして、安全で安心して生活できるように活動しています。

### ■地域の環境美化活動

すばらしい環境づくりを合い言葉に、海岸の漂着物の撤去、道路の清掃・除草作業、道路標識・案内板の設置、ロードミラーの清掃、不法投棄防止のパトロール活動を定期的に続けています。



地域の清掃活動



病院での大正琴の演奏

### ■病院・福祉施設の訪問活動

定期的に病院や福祉施設を訪問し、大正琴の演奏や舞踊などを披露して、入所者と交流しています。施設からボランティアの依頼が多く、要望に応えられないのが現状です。今後も会員を増やし充実したボランティア活動を推進してまいります。

活動についての  
お問い合わせ先

## ボランティアグループ「すみよいまちづくり南友会」

会長 若松孝治

南さつま市社会福祉協議会

TEL 0993-53-5590 (本所)

## 期待される学生ボランティア活動

鹿児島県社会福祉協議会は、3月5日(金)県社会福祉センター(鹿児島市)で、大学生ボランティアサークル連絡会を開催しました。

連絡会には、県内の大学・短期大学から15サークル、28名が出席し、県ボランティアセンターの瀧脇隆一所長が、県内のボランティア活動の現状について説明した後、各サークルから活動発表があり充実した意見交換ができました。

今後も大学等と連携し、学生のボランティア活動の充実が図られるよう連携してまいります。



参加者の皆さん



意見交換

平成22年度

# 福祉人材・研修センター 研修日程表

- 社会福祉施設職員向けの研修
- 社会福祉行政職員向けの研修
- 認知症介護実践者等養成研修
- 独自研修(課題別研修)
- 介護支援専門員
- 被保護研修
- 第三者評価調査者研修

月	日付	曜日	研修	会場
4月	1	木		
	2	金		
5月	1	土	祝日	
	2	日	祝日	
6月	1	火		
	2	水		
7月	1	木		
	2	金		
8月	1	日		
	2	月		
9月	1	水		
	2	木		
10月	1	金		
	2	土		
11月	1	月		
	2	火		
12月	1	水		
	2	木		
1月	1	土	祝日	
	2	日	祝日	
2月	1	火		
	2	水		
3月	1	火		
	2	水		

※研修日程については、講師の関係等でご変更する場合があります。



あなたの就職活動を応援します!! お気軽にご参加ください /

平成  
22  
年度

# 「福祉・保健医療職場 就職ガイダンス」のご案内

～福祉の就職総合フェア2010～



日時

平成22年  
8月5日(木)  
10:00～16:00

**就職セミナー** 10:00～12:00 (受付 9:30～)  
(仕事の魅力、職場が求める人材、就職の心構え等についての講話)

同時  
開催

求職登録・情報提供  
資格取得相談コーナー

**就職面談会** 13:00～16:00 (受付 12:30～)  
(施設概要、仕事の内容、採用条件等について、施設長等と求職者との個人面談会)

場所

鹿児島サンロイヤルホテル (就職セミナー) 1Fエトワール  
(鹿児島市与次郎1丁目8番10号) (就職面談) 2F太陽の間

参加費

無料 当日受付 事前予約不要

対象者

福祉保健医療職場への就職希望者  
(一般の方及び大学・短大・専門学校生等)  
※学生：平成23年3月卒業予定者

主催

鹿児島県  
社会福祉法人 鹿児島県社会福祉協議会

鹿児島サンロイヤルホテルご案内図



サンロイヤル  
ホテル  
案内図

JR鹿児島中央駅からバス15分

第11回

# 「介護支援専門員 実務研修受講試験」のご案内



試験日

平成22年10月24日(日)

試験申込  
受付期間

平成22年7月1日(木)～7月30日(金)

試験願書  
請求方法

いずれかの  
方法で  
ご請求  
ください。

①直接請求

試験係にて配布いたします。

②郵送による請求

試験係まで郵送にて請求してください。

→封筒の表に「受験願書〇部請求」と朱書きしてください。

(1)1部請求の方は、240円切手を貼り、お届け先を記入した返信用封筒 (A4サイズ：角形2号封筒) を同封のうえ郵送してください。

(2)2部以上請求される方は、お届け先を記入した日本郵便のゆうパック送付状 (必要な部数を記入すること) を同封のうえ郵送してください。なお、料金は着払いとなります。

※電話・ファックス等での請求は受け付けておりません。

受験料

8,600円 (受験票・試験結果通知郵送料及び試験問題作成手数料を含む)

お問い合わせ先

社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会 福祉人材・研修センター  
〒890-8517鹿児島市鴨池新町1-7 (県社会福祉センター内)

TEL

ガイダンス関係

099-258-7888

試験事務関係

099-258-1172

FAX

099-250-9363

E-mail

jinzai@kaken-shakyo.jp

ふれあいプラザ なのはな館の  
**高齢者中央大学**  
**夏期講座**

受講生を募集します



ふれあいプラザ なのはな館では、遠隔地等の理由で高齢者中央大学の一般教養学科及び保健福祉学科の通年課程を受講できない方を対象に、夏期講座の受講生を募集します。

●対象者

- ・県内居住の60歳以上の方
- ・地域活動のリーダーとして取り組み意欲のある方

●定員

30人

●講義期日

7月14日～18日（4泊5日）

●受講料

無料

※教材費と現地研修の実費は自己負担になります。

●宿泊料金

1泊1、190円

※ 食事代は自己負担

●募集期間

5月中旬～6月18日

●申込先

ふれあいプラザ なのはな館  
 または居住地の社会福祉協議会  
 過去に修了された方も、定員の範囲内で再度の受講もできます。



受講風景（つぼと健康）

※ 主な講座内容

- ・ 薩摩の古代史（現地研修）
  - ・ 鹿児島ゆかりの作家とその作品
  - ・ 暮らしの中の法律問題
  - ・ 想い出のメロデー（あの歌・この歌）
  - ・ 脳障害と認知症の予防
  - ・ つぼと健康
  - ・ ニュースポーツ（実技）
  - ・ 陶芸体験（下絵付け）
  - ・ 私の地域活動（事例発表）
- 県内の一流の講師陣が担当されています。

お問い合わせ先

指宿市東方 9300 番地 1 TEL0993 (27) 1221

5月～7月

介護講座のご案内

講座名	日時	内容	場所	受講料
介護基礎研修 (専門職対象)	5月22日(土) 5月23日(日) 10:00～16:00	高齢者の生活・行動心理 腰痛予防、嚥下障害 移動・移乗介助など	かごしま県民 交流センター	2000円
介護技術特別研修 (口腔ケア)	6月5日(土) 10:00～16:00	口腔ケア 嚥下障害	かごしま県民 交流センター	4000円
介護技術特別研修 (褥瘡ケア)	6月19日(土) 10:00～16:00	ポジショニング編	かごしま県民 交流センター	4000円
	6月20日(日) 10:00～16:00	床ずれ予防用具編	かごしま県民 交流センター	4000円
介護食講座	7月3日(土) 10:00～15:00	介護食と高齢期の栄養改善 調理実習	かごしま県民 交流センター	1000円

\* 申込み方法等の詳しいことについては、鹿児島県介護実習・普及センターへお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

鹿児島県介護実習・普及センター

(運営：社会福祉法人鹿児島県社会福祉協議会)

〒892-0816 鹿児島市山下町14番50号(かごしま県民交流センター内)

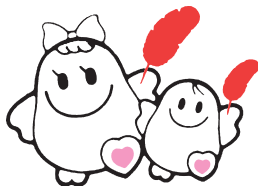
TEL 099-221-6616 FAX 099-239-0384

E-mail kaigo@kagoshima-pac.jp

URL http://www.kagoshima-pac.jp

県共同募金会からのお知らせ

地域の福祉、みんなで参加



☎ 099 (257) 3750

URL <http://www.minc.ne.jp/akaihane>

# 平成 21 年度共同募金の配分が決定

## 県内の社会福祉施設・団体・町内会等に対して地域福祉活動の財源として配分されます。

平成 21 年度共同募金の実績総額は、3 億 2 5 1 万 5 千円となりました（表 1）。このうち一般募金の配分については、平成 22 年 2 月の配分委員会の審議を経て、3 月の理事会および評議員会で決定され、総額 2 億 3 3 2 万 8 千円が地域福祉推進活動の財源として配分されることになりました（表 3）。

共同募金運動にご協力いただきました県民の皆様から感謝申し上げます。

### 募金の配分

寄せられた募金のうち歳末たすけあいについては、4 千 8 0 0 万円余りが、県内のそれぞれの地域で支援を必要とされる方がたへの見舞い金品等として年末に配分されました。また、一般募金に係る収支総額は、2 億 6 千 6 8 1 万 8 千円となり（表 2）、支出内訳として①配分金（社会福祉施設・団体等の福祉活動事業助成）、②募金運動推進費（募金活動や広報活動費）、③次年度運動準備金、④災害等準備金積立金にそれぞれ必要額が充てられました。

### 配分金の内訳

一般募金の配分金内訳については、（表 3）のとおりです。各市町村の社会福祉協議会等への地域福祉活動助成、児童・障害児（者）等福祉施設助成、社会福祉団体、地域福祉活動に取り組むグループ・団体等への助成、安心・安全なまちづくり活動に取組む町内会等への支援資金、災害被災者への見舞金等として配分されます。

### 配分金交付式

平成 21 年度共同募金による 22 年度事業への配分が決定した施設・団体等への配分金交付式が、4 月 14 日に県社会福祉センターで行われました。各施設・団体等へ配分金交付決定通知書が交付され、受配者を代表して県障害者スポーツ協会の前田 究様から、「県民の皆様のご善意に感謝して大切に使用させていただきます。」とお礼の挨拶がありました。



（表 1）21 年度共同募金実績額（単位：千円）

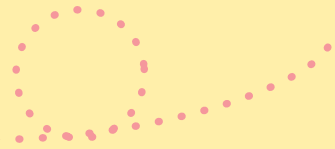
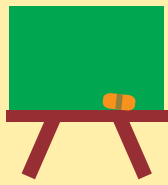
区 分	金 額
一般募金	253,903
歳末たすけあい募金	48,612
合 計	302,515

（表 3）配分金の内訳

配分区分	金額 (千円)	割合 (%)	備 考
1 社会福祉協議会活動助成	168,041	82.6	
県社会福祉協議会活動	7,000	3.4	福祉活動の啓発、広報紙発行、福祉施設活動促進
市町村社会福祉協議会活動	161,041	79.2	各市町村における地域・在宅福祉サービス事業の活動促進
2 社会福祉施設助成	7,220	3.6	
児童福祉施設（10 施設）	5,809	2.9	建物の増改築・補修、附帯設備・車両・備品・遊具等の整備
障害児（者）福祉施設（2 施設）	1,411	0.7	同 上
3 団体等助成	23,397	11.5	
福祉団体活動（21 団体）	5,850	2.9	研修活動、機関紙・広報紙の発行等、福祉団体への活動支援
在宅重症心身障害児（者）療育の集い	500	0.2	在宅障害児（者）療育活動の支援
地域福祉活動支援（20 団体）	4,607	2.3	地域福祉活動に取り組むボランティアグループ・団体等への活動支援
新安心・安全福祉のまちづくり支援事業（72 町内会等）	12,440	6.1	防犯灯・ロードミラー・掲示板・ベンチ等の設置、防犯パトロール用品の整備、集会施設のバリアフリー化等
4 災害見舞金	4,670	2.3	火災、その他不測の災害被災者、遺族への見舞金
合 計	203,328	100.0	

（表 2）一般募金に係る収支状況（単位：千円）

収 入		支 出	
一般募金	253,903	配分金	203,328
前年度繰越金	2,435	募金運動推進費	25,000
災害等準備金取崩配分収入	8,000	次年度運動準備金	29,490
配分金戻入	2,289	災害等準備金積立金	9,000
受取利息	191		
合 計	266,818	合 計	266,818



## みなさまのご厚意に感謝いたします。



次の方がたから、寄付金等のご厚意が本会に寄せられました。  
ありがとうございました。(平成22年2月～平成22年4月)



○住友生命保険相互会社  
鹿児島支店 様  
空き缶のプルトップ回収により、  
市町村社会福祉協議会に車椅子を  
贈呈される  
鹿児島支社長 益田 聡 様(右)



○あいおい損害保険株式会社 様  
車椅子を市町村社会福祉協議会  
に寄贈される  
九州本部 鹿児島支店長  
上田 徹 様(中央)



○財団法人鹿児島県遺族会 様  
ご寄付をされる遺族会上村副会長様  
(中央)と肝岡事務局長様(右)

### 報告

## 平成21年度 すこやか基金による助成について



多くの皆様方から本会に対して寄せられた寄付金は「すこやか基金」  
に積み立てられ、基金から生じる収益金を、民間の社会福祉事業、社会  
福祉施設活動、ボランティア活動の推進に役立てています。

昨年度は、障害者の方がた  
が利用される県内の小規模作  
業所11ヶ所に対し、「おでか  
けぐるま」や「読み聞かせス  
タンド」、「パソコン」等諸  
遊具や事務機器の購入に当て  
ました。



三輪車



おでかけぐるま

### ■鹿児島県社会福祉協議会事務局 連絡先

部・所名	電話番号	FAX番号
総務部	099-257-3855(代)	099-251-6779
地域福祉部	099-257-3855	099-251-6779
ボランティアセンター	099-253-6922	099-251-6779
施設福祉部	099-256-6789	099-214-9358
長寿社会推進部 (シルバー110番)	099-250-7441	099-250-7443
(福祉機器展示相談センター)	099-250-0110	
	099-253-1294	
利用支援事業	099-257-5700	099-257-5707
	099-257-3875	
福祉サービス運営適正化委員会	099-286-2200	

部・所名	電話番号	FAX番号
福祉人材・ 研修センター (介護支援専門員試験事務局)	099-256-6767	099-250-9363
	099-258-7888	
	099-258-1172	
民生部	099-214-3701	099-214-3812
ふれあいプラザ なのはな館	0993-27-1221	0993-27-1200
介護実習・普及センター (展示室)	099-221-6615 099-221-6616	099-221-6640

広報紙「ふくしのひろば」は  
本会のホームページでもご覧になれます。  
また、お問い合わせは総務部にて受け付けております。

TEL 099(257)3855 FAX 099(251)6779  
E-mail soumu4@kaken-shakyo.jp  
★この広報紙は、共同募金会の協力を得て発行されています。